

(鳥取テクノヒルズ)
＜新春講演会＞
平成 26 年 1 月 28 日

「これからどうなる 日本の経済」

(目次)

1. 最近の金融経済動向
2. 物価上昇率 2%の世界
3. マクロトレンドからみた日本経済の将来像
— 「2050年の世界」(経団連シミュレーション結果)
(参考1) 日本の成長産業
(参考2) 「山陰経済の成長力底上げに向けた課題」
(参考3) 「日本経済の発展の道筋を確立する」
4. フランスから学ぶ今後の企業経営

講師：大山陽久・日本銀行鳥取事務所長

昭和 35 年生 (53 歳)、東京都出身
昭和 57 年 東京大学法学部卒 (法律相談所・オーケストラ・リエントリーング'クラブ' に所属)

【主要略歴】

国際局外国為替係長・総務係長・調査役、国際金融 G 長、パリ事務所長
大蔵省経済理論研修、調査統計局エコノミスト (アジア、欧米、国内金融財政)
大蔵省財政金融研究所特別研究官、G7・APEC・OECD 会合等に多数参加
営業局大手金融 G、金融機構局経営分析 G 長・業務継続体制整備担当企画役
預金保険機構金融再生部総括次長、総務人事局組織管理担当総括、盛岡事務所長